

◆生徒評価

☆比較的高評価

評価 3.5

- 3 決まりを守って行動することができた。

評価 3.6

- 4 いつでも身なりを整えて学校生活を送ることができた。
14 清掃活動は、時間いっぱいまじめに取り組むことができた。

評価 3.7

- 10 学習道具を忘れずに授業に臨むことができた。
15 係や日直・当番活動は、責任を持って頑張ることができた。
18 清掃用具や勉強道具等、ものを大切に扱うことができた。

★比較的低評価

評価 2.9

- 22 ゴミ拾いや人の手伝いなど進んで奉仕作業ができた。

評価 2.7

- 21 学校からのたより等は、その日で保護者に見せることができた。

評価 2.5

- 12 授業で、積極的に質問や発表することができた。

評価 2.3

- 6 朝の会や休憩時間など、進んで読書することができた。

上記評価内容の考察

- 18 ①清掃用具や勉強道具等、ものを大切に扱う事ができている
3 ②いつでも身なりを整えて学校生活を送ることができた。また、決まりを守って
4 行動することができている。
14 ③係や日直・当番活動、清掃活動など自分の役割を自覚して、まじめに取り組ん
15 でいる。
10 ④学習道具の準備など学習規律がきちんとできている生徒が多い。
12 ⑤授業で質問や発表を積極的に行えるよう、意図的な場面設定やその方法を丁寧
に伝えるなど指導の工夫が必要である。
6. 22 ⑥読書活動、ボランティア活動について改善に向けた取組を検討する必要がある。
21 ⑦学校からのたより等を、保護者に見せることを継続して呼びかける必要がある。

◆ 保護者評価

☆比較的高評価

評価 3.6(R5「23項目中0項目」→R6「20項目中1項目」)

- 5 子どもに、毎日朝食を食べる習慣が身についてきた。

★比較的低評価

評価 2.7(R5「23項目中0項目」→R6「20項目中2項目」)

- 4 子どもは、早寝・早起きの習慣が身についてきた。
9 子どもに、家校からのお知らせを保護者へ届ける習慣が身についてきた。

評価 2.5(R5「23項目中2項目」→R6「20項目中1項目」)

- 8 子どもは、家庭学習の習慣が身に付いてきている。

評価 2.4(R5「23項目中0項目」→R6「20項目中1項目」)

- 7 子どもは、読書の習慣が身についてきた

上記評価内容の考察

- ①前年度より全体的評価が上がっている。
5 ②子ども、毎日朝食を食べる習慣が身についてきた。本校の課題である「不登校」への対応として引き続き「魅力ある学校づくり」に努めたい。
4 ③早寝・早起きの習慣を身に付けさせるため啓発活動に取り組んでいく。
7 ④家庭学習、読書の習慣化など主体的に学ぶ力の育成について具体的取組を検討
8 する必要がある。
9 ⑤学校からのたより等を、保護者に届けることを継続して呼びかける必要がある。

4 対応策

- ①ボランティア活動や読書に関する評価は、比較的に低い。**ボランティアの意義を
考え、読書を啓蒙していく指導を職員で検討したい。**
- ②各教科で家庭学習の取組をすることになっているが、生徒の習慣がついていないようである。**授業と連動した宿題のだし方やタブレットドリルなどICTの
活用についても継続する必要がある。**
- ③清掃活動、係や日直などまじめに取り組んでいる生徒が多く、学習規律も身についている。課題に対して、対話（グループ・ペア）しながら、解決策を探すなど**主体的
に学ぶ力を身に付けさせたい。**